

活動内容

◆通年で成長させるストーリー

単発で行う技術練習の繰り返しではなく、年間を通して取り組み、達成感を得るプログラムを実施します。



◆厳しさの中の楽しさ

練習は楽しい中でも緊張感のある雰囲気で行います。しっかりと叱り、保護者にも悪い部分はきちんと伝えます。恥や挫折も経験させ、そこを越える精神力も養います。

◆直接指導と間接指導

週1回の練習日だけではなく、練習外でもチームにいる感覚を持てるような課題を提供します。



◆バスケットコート外での補助練習

月2回行われる補助指導ではバスケットの戦略や戦術などのミーティングはもちろん、トレーニングや身体のケアなどの講義や実技も実施します。

◆保護者とのタッグ

子どもたちの心と身体の成長を共有するため、年1回保護者との個別ミーティングを実施します。



◆ゲスト講師

不定期でゲスト講師による指導日を設定します。バスケの選手、指導者、補助練習ではテーマごとのスペシャリストを招いての指導を行います。

◆評価

チームメイトは仲間であると同時に、競争相手として共に高めあう仕組みを用意しています。スキルや成績はもちろん、練習の取り組み方や協調性など生活面を含めて総合的に評価します。



◆メインプログラム “Team in Team”

チーム内で複数のグループに分かれ、短期（2～3ヶ月）をグループ単位で活動していきます。

- ・ 課題に全員で取り組み、達成すること
- ・ ミニゲームやスキルの競争
- ・ メンバーの特徴を把握し、戦略を考える
- ・ グループごとの練習
- ・ 最終月は全チームでリーグ戦
- ・ 期間中の課題の総合得点を競う

